

こもれび

社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団
〒252-0223 相模原市中央区松が丘1-23-1 ☎042-750-1905
ホームページアドレス <https://www.sagamihara-shafuku.or.jp/>

連載 障害者雇用に取り組む 企業インタビュー 第16回

相模ウレタン工業株式会社

代表取締役 野口様からお話を聞きました。

Q. 貴社について教えてください

A. 父親が昭和40年に創設し、自分が2代目として23年前に引継ぎました。事業内容はウレタンチップフォーム(ウレタンの端材をリサイクルしたもの)で座椅子やソファを作り、量販店やネット等で販売しています。

Q. 障害者雇用のきっかけは何ですか

A. 先代からは、松が丘園から大滝さんを紹介されたのがきっかけと聞いています。当初は障害者雇用に対する知識や経験がなく、手探りでスタートでした。大滝さんに仕事を教えた工場長は職人気質の厳しい人で、彼を障害者として特別に扱わなかったし、教え方もマニュアルなんて存在しないから体当たりで取り組んできました。一緒に働く中で彼の資質を見出し、適した仕事を見つけ覚えるまで根気強くお伝えします。相模ウレタンの障害者雇用は大滝さんと一緒に作り上げてきたといえます。

Q. 大滝さんについて教えてください

A. 大滝さんは先代の頃から働いている入社24年目のベテランで、現在は梱包を一人で担当しています。オーダーメイドの製品や取り扱い製品の多さから商品知識と梱包技術が要求

され、その仕事ぶりは職人といえます。根性があり職人気質で黙々と仕事をこなしますが、甘い物が好きな一面もあります。

Q. 障害者と働くうえで、ここがけていることはありますか

A. 先代がよく「根気強く教える。細かいことは言わない。」とっていました。障害者と一緒に働くには、本人のことを理解してみんなで協力するという意識が大切です。そうすれば作業効率などは後からついてきます。それと同時に障害者を支える側の職員の気持ちや思いに寄り添うことも大切にしています。



「いつも大滝君ががんばってるわ！ありがとう」と肩を組む野口社長に対し、はにかむ大滝さん



分身ロボット「OriHime」を活用した福祉ショップ“バオバブ”における取り組み報告 ~働きたいを形に~

令和6年9月13日(金)、相模原市立総合学習センターにて、『分身ロボット「OriHime」を活用した福祉ショップ“バオバブ”における取り組み報告 ~働きたいを形に~』と題し、市民の方、支援者の方を対象に研修を実施しました。

本研修は、神奈川県による“ともに生きる社会 かながわ憲章”の周知、ならびに分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」を活用した障害者の社会参加への取り組みに賛同し実現しました。相模原市障害者地域作業所等連絡協議会が運営する自主製品販売店バオバブにおけるOriHime(オリヒメ)の活動内容を周知すること、また障害者の多様な就労のあり方を紹介することにより、就労機会の拡大を図り、共生社会の実現を推進すること等を目的に開催いたしました。

当日は、沢山の方にご参加いただき、OriHimeに積極的に質問する等、楽しい時間となりました。OriHimeは3月までバオバブで勤務しています。是非、皆様会いに行ってみませんか。



県の職員より「ともに生きる社会かながわ憲章」「当事者目線の障害福祉条例」について説明を受けました。皆さま熱心に聴いています。



分身ロボット「OriHime」と挨拶を交わしたり、質問をしたり、コミュニケーションをとっています。

理事長あいさつ

相模原市社会福祉事業団理事長 武石 宣子



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。

私ども相模原市社会福祉事業団は、相模原市と連携し、相模原市における障害者福祉の充実に取り組んでおります。

今年は、事業団が相模原市からの指定管理により運営しております「障害者支援センター松が丘園」が開設されてから30年を迎える年となります。

当初は、通所授産施設としてスタートしましたが、現在は、障害者支援センター多機能型事業所として、生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援B型などの事業を実施しております。

そのほか、事業団では、基幹相談支援センター、障害者相談支援キーステーション、障害者就業・生活支援センター、けやき体育館での余暇活動支援、自主事業としての生活介護施設「銀河」

の運営など、障害のある方の「日常生活の支援」から「就労のための支援」、「余暇活動の支援」まで、住み慣れた地域で、自分らしく、安心して暮らすための様々な取り組みを行っています。

私が理事長に就任してから約1年半が経ちました。就任以来、心がけていること、そして、職員や利用者の皆様に伝えていることは、常に「笑顔」を大切にすることです。職員も利用者もお互いに「笑顔」で接することにより、相手への「思いやりの心」や相手を尊重していることが伝わり、また、日々の活動への「楽しさ」も生まれます。

機会がありましたら、是非、松が丘園やけやき体育館等にお立ち寄りください。皆さんを満面の笑顔でお迎えます。

これからも、事業団では、職員一丸となって、法人の基本理念である「人にやさしい そして すべての人びとのための社会づくり」を目指し、取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして、新しい1年が実り多く、素晴らしい年となりますことを心から祈念いたします。

職員募集中!!

相模原市社会福祉事業団では、一緒に働いていただける仲間を募集しています!!

詳細は、右記二次元コードをスマートフォン等で読み取っていただき、当事業団ホームページの「採用情報」をご覧ください。

皆様からのご応募を心よりお待ちしております!!



▲「採用情報」はこちら



寄付御礼

(令和6年7月~12月)

イトーヨーカドー労働組合 古淵支部様

頂戴いたしましたご寄付は、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

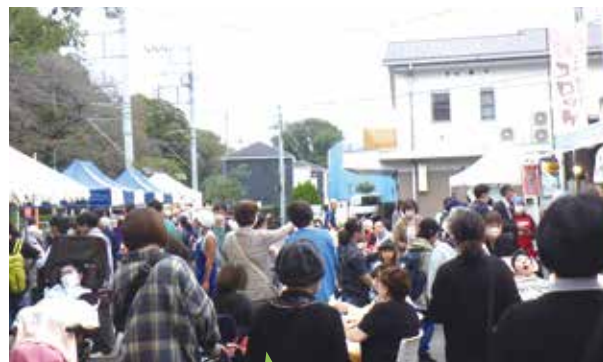
第27回 松が丘園祭 ～銀河の森フェスタ～

10月26日(土)に第27回松が丘園祭～銀河の森フェスタ～を開催しました。

今年は開会の言葉を生活介護の利用者が務め、ステージでは生活介護利用者本人・家族による講演会、就労移行から絵本劇、自立訓練からよさこいを披露しました。

この日は近隣の和泉短期大学でも学園祭が行われており、コラボレーションでスタンプラリーを開催しました。

和泉短期大学の学生、近隣の方など多くの方が来園し、とても盛り上がりました。



多くの方が来場されました。



「生活介護の小川さんのお母さんによる講演会」生まれてから現在に至るまでの、本人と家族の思いをお話いただきました。来場者はとても興味深い様子で耳を傾けていました。



「生活介護写真展」来場者に活動の様子をご覧いただきました。



「フランクフルト販売」好評で完売しました。

毎年恒例の自立訓練による「よさこい・ソーラン節」開催前の円陣風景。最後は来場者と一緒ソーラン節を踊り、皆で一体となり盛り上がりました。



けやき体育館



人と人とを繋ぐきっかけになるのもポッチャの魅力

東京2020パラリンピックを機にポッチャに興味関心を持たれた方も多いためと思います。そして、昨年夏に開催されたパリ2024パラリンピック競技大会では日本人選手が活躍し、その関心はさらに広がりをみせています。けやき体育館でも地域の方にポッチャやパラスポーツの普及・啓発へ繋げる機会とすることを目的に、さがみはらSDGsパートナー企業のアリオ橋本様と連携し、昨年9月より「ふらっとポッチャ in アリオ橋本」を月に1回開催しています。回を重ねる度に多くの方にご参加いただき、「やるのはもちろん、見てても楽しい」等の嬉しい感想もいただいています。

障害のある方もない方も、お子さまも誰もが楽しめるパラスポーツ・ポッチャと一緒に楽しみませんか？皆さまのご参加お待ちしております♪

〈令和7年度開催日時〉

1/7(火)、2/4(火)、3/4(火)

午後1時～午後2時30分

会場：アリオ橋本 1階グランドガーデン(緑区大山町1-22)

けやき体育館HPリニューアルしました！
(URL) <https://keyaki.sagamihara-shafuku.or.jp/>

けやき体育館の最新情報は公式X(旧Twitter)でチェック！
公式X(旧Twitter)アカウント名：@keyakitaiikukan



HP X

銀河

和泉短期大学学生向け 知的障害者ガイドヘルパー養成研修

和泉短期大学から、専攻科ヒューマンケア専攻の学生全員が知的障害者ガイドヘルパーの資格を取得できるよう、学校カリキュラムの一環として実施の依頼を受けました。令和6年度から新たな事業として、学生向け知的障害者ガイドヘルパー養成研修を実施しました。

座学では、法人職員がこれまでの経験や支援の事例を交えた講義を行い、実習では、銀河生活介護事業の利用者とバスや電車での移動と飲食店での食事を体験し、実践的に学びました。学生の多くは利用者に関わった経験がなく、「どのように関わればよいのか」など、緊張と不安を抱えているようでしたが、次第にコミュニケーションが取れるようになると積極的に関わっていました。コミュニケーションを取る方法は人それぞれであることを実体験することで、より理解を深めることができました。



利用者と切符を購入



和泉短期大学教室での講義

